

職場長・評議員のみなさんへ：職場回覧、または増し刷りして組合員に配布してください。

発行  
長野市旭町 1098  
長野県教職員組合



授業改善PDCAサイクル  
号外2017-132 FAX速報  
2018.2.16 (金)

# 授業改善に向けたPDCAサイクルづくり

県教委としては

## P調査・C調査廃止、学テ自校採点の全県集計は行わない

県教委教学指導課は、下記のように「平成30年度からの授業改善に向けたPDCAサイクルづくりについて」との文書を発出し、各校の授業改善に向けた支援について従来と変更した方針を示しました。

### 県教委文書より一部抜粋

※下線は県教組で挿入したもの。

新学習指導要領が示され、各校における自主的な指導改善が重要になります。県教育委員会としては、P調査・C調査を廃止し、今後は、各校が自校の実情に応じ、自主的にPDCAサイクルをつくっていくために利用できるコンテンツを充実させ、活用していただけるようにしていきます。

#### <これまでの支援>

- 4月…「P調査問題」の送付、「全国調査早期採点支援」の実施
- 5月…「P調査結果」と「早期採点結果」の送付
- 7月…「ファーストチェック問題」の送付
- 9～10月…「学力向上ミーティング」開催
- 11月…「C調査問題」の送付
- 12月…「C調査結果」の送付
- 2月…「ファイナルチェック問題」の送付
- 通年…「学びの広場」のコンテンツ提供

#### <今後の支援>

- ①指導主事が希望校に対して、単元の構成段階からの授業づくり及び全国調査や諸検査の分析を支援します。
- ②これまでの「ファーストチェック問題(7月)」、「ファイナルチェック問題」(2月)に加え、新たに「セカンドチェック問題」(11月)を全小・中学校、義務教育学校へ配信します。
- ③総合教育センターホームページ「学びの広場」で、PDCAサイクルづくりに生かせるコンテンツを充実させます。

- ◇(学テの)「自校採点の支援や全国調査に係る研修など、指導主事による全国調査早期採点への支援を引き続き行います。」としていますが、**今までどおり、希望する学校についての支援です。**
- ◇「自校採点による結果の評価については、文部科学省から配信される速報や資料を活用して行うこととし、県全体の集計は行いません。」としていますが、**自校採点の実施については各学校の判断によるものであり、県教委としては全県集計を行わないということ**です。
- ◇<今後の支援>②の「チェック問題」として配信されるデータの利用に関して、実施については各学校の判断によるものです。

PDCAサイクル支援事業については、県教組としても縮減の方向を求めてきました。